教会だより

松本カトリック教会
教会委員会
松本市丸の内9-32
TEL 0263-32-0795

《神父のつぶやき》

主任司祭 白木信一

かつてある信徒の方から、「キリスト教のご利益（ごりやく）は何か」と聞かれたことがあったが、うまく応えることができなかった、という話をお聞きしたことがありました。

日本人の宗教観には「ご利益」というものが付き物のようです。ご利益というと、「家内安全」「商売繁盛」「健康」「長寿」というような事柄が連想されます。どうも現実的・現物的な捉え方のようなのです。もし、私たちに「お宅の宗教のご利益は何？」と尋ねられたら、どう答えるのでしょうか。現物的なご利益をキリスト教に求められても、その方々が期待するような答えを提供することができるのでしょうか。

信州穂高の出身で、戦前旧制中学（現松本深志高校）卒業後カナダのバンクーバーへ移住し、そこで入信された一人の司祭のことを紹介したいと思います。その神父様は、何か心の中にぽっかりと穴が開いたような感じで、ずっとそれを埋めるものを捜し求めておられたそうです。カナダへ移住されてからもその旅は続き、プロテスタントの教会の門もくぐったことがあるそうです。あるカトリックの教会を訪れた時、丁度ミサが捧げられていてそこに参加し、聖変化のところで「これだ！」と直感したそうです。それからカトリックに入信し、さらには司祭の道を歩むようになられました。その後、日本に帰国し宣教されていたのです。この神父様のことを思い起こすと、現物的なご利益を求めての入信ではないことは確かです。心を、また人生を満たすものを求められての結論だったわけです。キリスト教のご利益は何かというと、こういうものではないでしょうか。

そもそも「ご利益」とはどういう意味なのか国語辞典で調べてみると、「神仏が人に与える恵み・幸せ」とありました。この意味でなら、神仏が捉える恵みや幸せと、人が捉える恵みや幸せが合致していれば問題ありませんが、それが異なるときどう解決するのだろうかと思いました。通常「ご利益」という言葉が使われるとき、人々はどのような理解のもとで使っているのでしょうか。それによっては、私たちが答える「ご利益」のことを、それとして受け容れてもらえるでしょうし、何をばかなことを言っているとあざけられることにもなるでしょう。

あるとき、「悩みを解決するにはどうしたらいいのでしょうか」と質問される電話を受けたことがあります。その時どういう話をしたかはよく覚えていないのですが、「信仰があれば」と返答した時、「人の復活が信じられないのですよね」とおっしゃいました。

私たちの信仰は「イエスさまは唯一の救い主キリストです」と告白する信仰です。キリストを信じることでどういうご利益があるのかというと、「わたしの父のみ旨は、子を見て信じる人には皆、永遠のいのちがあり、わたしがその人を、終わりの日に復活させることである」（ヨハネ6:40）とあるように、「永遠のいのち」と言うことができるのです。もし、このような質問を誰からか問われたら自信を持ってこのように答えてみませんか。

《 教会委員会より 》

- 葬儀に関する「教会・御遺族との打ち合わせ確認事項」を作成しました。
- 掲示板への掲示は、事前に司祭の許可を得るようにしてください。
- 聖堂のコンセントを使用した場合は、確実に元に戻すようにして下さい。
- 旧マリア会の売店担当は、今後、総務に位置付けることになりました。
- 「こどもの聖歌集」の中の、著作権に抵触する曲を削除します。

- 10月は、9時25分からロザリオの祈りを行います。
- 10月14日（月・祝） 横浜教区一粒会大会（会場：松本教会）
- 10月20日（日） 14:00からベトナム語のミサ。
ミサ前に歌の練習をします。
- 10月27日（日） 幼児洗礼式
- 11月3日（日） 死者のための祈り。10時ミサ終了後に墓参を行います。
- 11月10日（日） 七五三の祝福
- 12月1日（日） 集会祭儀
- 12月7日（土） ロイド神父によるタガログ語ミサ及びゆるしの秘跡。

フィリピンコミュニティーによるバザー売上金から、自然災害被災者に3万円を、フィリピン・シー・チルドレンに4万円を寄付し、松本教会にも4万円をご寄付いただきました。

また、残金で女性用トイレに擬音装置を2台設置してください。

ありがとうございます！

9月1日(日)、大掃除および床のワックスがけをしました。
皆様、暑い中、ありがとうございました！

7月25日 横浜教区典礼研修「シンボルで味わう典礼・礼拝」DVD視聴・分かち合いをし、30名程の方が参加されました。

ミサの中で、集まること、立つ、座る、沈黙、聖体拝領の行列の心、いただくときの「アーメン」などの典礼の動作、所作にそれぞれの意味があることを学びました。

参加者の中から「今まで知らずにミサに与っていました。」「ミサが日常生活につながっていることに心打たれました。」「派遣の祝福、主の平和、ミサから、出会う人々と日常生活を通して福音を述べ伝える使命があることに驚きました。」などの感想がありました。

YouTube [横浜教区 典礼](#) [検索](#) で見ることができます。

[ミサ曲A](#) についての動画も配信されています。ご覧ください。

8月25日、侍者講習会を行い、6名の参加がありました。指導は藤井健司神学生が行い、白木神父様も一緒に補足説明などをしてくださいました。

9月15日、敬老の祝福がありました。皆様、これからもお元気でご活躍ください！

信徒交流会 大盛況！

9月29日、信徒交流会が行われ、信徒館ホールに入りきれないほど多くの方のご参加をいただきました。

ベトナム料理の「フォー」をはじめ、たくさんの方が料理を提供・差し入れして下さり、おいしく頂きました。

さらに、後半はダンス&ダンスで大盛り上がり！

・・・運営側の不手際があり、交流を促す場になり切れなかった点は反省です。申し訳ありませんでした。今後の課題とさせていただきます、次の企画を練っていきます。

またご参加くださいね！

ご協力くださった皆様、ありがとうございました！

残暑お見舞い
申し上げます

転入

丸山和美さん（岡谷教会から）

加藤直紀さん（藤が丘教会から）

よろしく
おねがい
いたします！